

第 26 回人と動物の共通感染症研究会学術集会・プログラム

【日時】 2026 年 10 月 31 日（土） 9:30 ～ 17:00

【開催方法】 ハイブリッド（対面および Zoom 配信）

【参加費】

会員：対面および Zoom 参加無料（講演要旨集 500 円）

非会員：対面参加無料，Zoom 参加 1,000 円

会員には講演要旨集を事前送付しています。当日配布には限りがあり，有償での配布となります。

会員は本要旨集を当日ご持参ください。

【会場】 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 戸山庁舎 共用第一会議室

<https://www.niid.jihs.go.jp/content3/20250311105436.html>

【情報交換会】

会場：国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 戸山庁舎 食堂

会費：4,000 円（受付にてお申し込みください）

時間：17:30 ～ 19:30

プログラム

一般講演（口頭発表）

9:30 ～ 9:40 開会挨拶 加藤 康幸（国際医療福祉大学）

9:40 ～ 10:16 [座長：村田 佳輝（むらた動物病院）]

1. ペット用ニシキヘビにおけるサルモネラおよびパストツレラ混合感染症の1例
清水 麗子（葛西エキゾチック動物病院）
2. 外国産若齢モルモット（*Cavia porcellus*）における *Streptococcus equi* subsp. *zooepidemicus* 感染症の集団発生
嘉手苅 将（岡山理科大学）他
3. 陸棲トカゲにおける全身性 *Mycobacterium marinum* 感染症の1例
赤羽 良仁（神領ビーイング動物病院）他

10:16 ～ 10:52 [座長：鈴木 道雄（国立健康危機管理研究機構・国立感染症研究所）]

4. 湧き水に起因したカンピロバクター食中毒事例関連 *Campylobacter jejuni* 分離株の全ゲノム解析に基づく分子疫学的研究
飯沼 大希（日本大学）他
5. *Bartonella henselae* の全ゲノム配列情報に基づいた core genome MLST 法の開発とその有用性の検討
野村 能暉（日本大学）他
6. 岐阜市近郊の山林に生息するマダニが保有するリケッチアおよび Dabieshan Tick Virus の遺伝学的多様性
島田 麻貴（岐阜大学）他

10:52 ～ 11:28 [座長：山中 篤志（宮崎県立宮崎病院）]

7. モバイル型リアルタイム PCR を用いた簡便で迅速な SFTS とレプトスピラ検査の高感度化の開発
三谷 康正（株式会社ゴーフォトン）他
8. サーベイランスに基づくチクングニア熱の国内伝播リスク評価における探知の不確実性：日本，2011-2025 年
忽那 賢志（大阪大学）
9. 犬の口腔内細菌の分離同定と病原菌の薬剤耐性および口臭に関連する物質の産生の有無について
岡谷 友三 アレシャンドレ（麻布大学）他

11:30 ～ 13:00 昼食 / 役員会（感染研第二会議室）

13:00 ～ 13:30 総会

教育講演

13:30 ～ 14:30 [座長：壁谷 英則（日本大学）]

1. ニパウイルス感染症：多様な病態と疫学を支える分子基盤
加来 義浩（国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所）

14:30 ～ 14:40 休憩

14:40 ～ 15:40 [座長：伊藤 直人（岐阜大学）]

2. ニパウイルス感染症の臨床 2026 年前半に話題となった人獣共通感染症を含めて
加藤 康幸（国際医療福祉大学）

15:40 ～ 15:50 休憩

15:50 ～ 16:50 [座長：宇根 有美（どうぶつ疾病研究支援協会）]

3. 猫ひっかき病の疫学とバルトネラ属菌の生態

丸山 総一（日本大学）

16:50 ～ 17:00 閉会挨拶 壁谷 英則（日本大学）

17:30 ～ 19:30 情報交換会（国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 戸山庁舎 食堂）